

## 優良事業場、功労者表彰の受賞者の概要

茨城労働局長

&lt;優良賞&gt;

1 事業場 せきすいはいむこうぎょうかぶしきかいしゃ セキスイハイム工業株式会社 かんとうじぎょうしょ 関東事業所

所在地 茨城県笠間市北吉原 287

業種 その他の製造業

[受賞のポイント]

安全衛生実行計画が策定され、安全衛生に係る取り組みをPDC Aサイクルにより、計画的かつ継続的に実施していること。

事業所長が日々、工場内を巡視する他、各管理者による巡視、安全衛生委員会の委員によるパトロール、グループ企業による安全監査等積極的に工場内の巡視、パトロールを行い、危険有害要因の把握や不安全行動の予防に努めていること。

リスクアセスメントを実施する手法が確立され、抽出されたリスクの低減措置等が着実に実施し、リスク評価の見直し等も定期的にも実施していること。

各種健康診断及び心理的な負担の程度を把握するための検査を実施し、事後措置についても適切に実施していること。

この結果、平成 17 年 2 月から現在に至るまで、休業災害の発生もなく、安全衛生活動の取組も優秀であり、地域の中で、安全衛生に関する水準が特に良好で他の模範となるものである。

2 事業場 かじまけんせつかぶしきかいしゃ 鹿島建設株式会社 かんとうしてん 関東支店

東京ガス古河～真岡幹線シールド（A工区）工事

所在地 茨城県古河市上片田 749-2

業種 土木工事業

[受賞のポイント]

着工時に安全衛生管理計画書を作成し、統括安全衛生責任者及び店社パトロール等により、実施状況の確認を定期的にも実施してきたこと。

リスクアセスメントについては、危険有害要因の評価・特定を実施し「災害防止事前検討会」を開催し、作業手順の確認・変更を行い、危険要因を排除・低減し、全作業員労働者に周知してきたこと。

この結果、工事着工から竣工に至るまで休業災害の発生もなく、安全衛生活動の取組も優秀であり、地域の中で、安全衛生に関する水準が特に良好で他の模範となるものである。

3 事業場 かぶしきがいしゃ 株式会社 くまがいくみ 熊谷組 しゅ と けん してん 首都圏支店 ひがしかんとう じ どうしゃどう と す こう じ 東 関東自動車道鳥栖工事

所在地 茨城県鉾田市鳥栖字塙前山 1029

業 種 総合工事業

[受賞のポイント]

安全衛生管理計画書の作成にあわせてリスクアセスメントが実施され、リスク評価が行われ、工事内容にあわせた作業手順においてもリスクアセスメントが実施され、「作業の急所」を示し、リスク低減を実施してきたこと。

パトロールは、元請や事業主、三大災害撲滅、発注者合同パトロールを都度実施し、職長パトロールでは隣接する異なる作業の職長による相互パトロールを実施する等活発な取組が行われたこと。

この結果、工事着工から竣工に至るまで休業災害の発生もなく、安全衛生活動の取組も優秀であり、地域の中で、安全衛生に関する水準が特に良好で他の模範となるものである。

<奨励賞>

1 事業場 みつ い か がく と う せ ろ かぶしきがいしゃ 三井化学東セロ株式会社 かつ た こう じ ょ う 勝田工場

所在地 茨城県ひたちなか市高野 148-27

業 種 プラスチック製品製造業

[受賞のポイント]

安全環境衛生管理年間計画による取組みを計画的かつ継続的に実施し、工場長自らが、全従業員と個別に安全対話をすることで、個々人の安全意識の高揚を図っていること。

工場長、各管理者による巡視、安全衛生委員会の委員によるパトロール、4 Sを中心としたパトロールが行われ、危険有害要因の把握や不安全行動の予防を図っていること。

リスクアセスメントを実施する手法が確立され、抽出されたリスクの低減措置等が着実に実施され、リスク評価の見直し等も定期的にも実施していること。

各種健康診断及び心理的な負担の程度を把握するための検査を実施し、事後措置についても適切に実施していること。

この結果、平成 24 年 7 月から現在に至るまで、休業災害の発生もなく、安全衛生活動の取組も優秀であり、地域の中で、安全衛生に関する水準が良好で他の模範となるものである。

2 事業場 かぶしきがいしゃ じ ょ う ぼ ん た に ぎ わ せ い さ く し ょ 株式会社 常磐谷沢製作所 い ば ら き こ う じ ょ う 茨城工場

所在地 茨城県北茨城市中郷町日棚 644-10

業 種 プラスチック製品製造業

### [受賞のポイント]

安全衛生管理体制が確立され、安全衛生委員会メンバーを中心とする現場巡視を行い、他部門のメンバーの視点からの「指摘事項」や「優良事項」を収集し、写真等を用いて目で見て判る資料として各部署に回覧し、問題のある事項のみではなく、良い事例も水平展開し、安全意識の高揚を図っていること。

リスクアセスメントは毎月各職場で実施し、改善点は安全衛生委員会で検討し、安全性評価を行っていること。

各種健康診断及び心理的な負担の程度を把握するための検査を実施し、事後措置についても適切に実施していること。

この結果、平成24年7月から現在に至るまで、休業災害の発生もなく、安全衛生活動の取組も優秀であり、地域の中で、安全衛生に関する水準が良好で他の模範となるものである。

### 3 事業場 かぶしきがいしゃ やくるとほんしゃ いばらきこうじょう 株式会社ヤクルト本社 茨城工場

所在地 茨城県猿島郡五霞町川妻 1,232-2

業種 食料品製造業

### [受賞のポイント]

安全衛生管理活動は、工場長の安全衛生方針が示され、計画的に実施していること。

過重労働による健康障害防止対策に係る取組については、時間外労働月30時間（女性は月20時間）超えの労働者に対しては保健師との面談を実施し、規定時間の超過が2カ月連続した場合は、産業医との面談を実施し、毎月、健康相談日を設け、全労働者を対象に保健師面談を実施し健康管理に努めていること。

各種健康診断及び心理的な負担の程度を把握するための検査を実施し、事後措置についても適切に実施していること。

この結果、平成12年5月から現在に至るまで、休業災害の発生もなく、安全衛生活動の取組も優秀であり、地域の中で、安全衛生に関する水準が良好で他の模範となるものである。

### 4 事業場 にほんえくしーどかぶしきがいしゃ もりやこうじょう 日本エクシード株式会社 守谷工場

所在地 茨城県守谷市百合ヶ丘 1丁目 2412-2

業種 一般機械器具製造業

### [受賞のポイント]

安全衛生管理体制が確立され、安全衛生計画に基づき安全と防災にかかるリスクアセスメントを実施していること。

工場内の通路表示や、狭隘な通路に扉がある場合には、扉の開閉幅を通路に明示し、5 S活動を進化させた6 S活動（整理、整頓、清潔、清掃、躰、削減）を実施していること。

各種健康診断及び心理的な負担の程度を把握するための検査を実施し、事後措置についても適切に実施していること。

この結果、平成23年8月から現在に至るまで、休業災害の発生もなく、安全衛生活動の取組も優秀であり、地域の中で、安全衛生に関する水準が良好で他の模範となるものである。

## 5 事業場 さわいせいやくかぶしきかいしゃ 沢井製薬株式会社 かしまこうじょう 鹿島工場

所在地 茨城県神栖市砂山14-6

業種 化学工業

### [受賞のポイント]

安全衛生管理体制が確立され、毎月実施される各職場のリスクアセスメントについて、安全衛生委員会で検討し、改善に向けた取組みを実施していること。

機械災害の防止においては、各工程において教育係とともに行う経験時間を定め、その後工場内独自の資格制度（スキル認定制度）を設け、労働者のスキルを確認するとともに、スキルに合わせた作業に従事させることで災害防止をはかっている。

各種健康診断及び心理的な負担の程度を把握するための検査を実施し、事後措置についても適切に実施していること。

この結果、平成27年4月から現在に至るまで、休業災害の発生もなく、安全衛生活動の取組も優秀であり、地域の中で、安全衛生に関する水準が良好で他の模範となるものである。

## <功績賞>

### 1 氏名 こにしよ おさむ 小仁所 治

現職 一般社団法人土浦労働基準協会 安全衛生部会 副部会長

### [受賞のポイント]

平成24年から一般社団法人土浦労働基準協会 安全衛生部会 副部会長として、労働基準協会の行事の計画作成に参画するとともに安全衛生部会の活動を積極的に推進し、地域団体や会員事業場の安全衛生水準の向上と発展に多大なる貢献をしてきたこと。

特に、全国安全週間準備期間土浦地区大会及び全国労働衛生週間準備期間土浦地区大会の運営等に指導的な立場で積極的に関与し、管内事業場の安全衛生水準の向上発展に顕著な功績があったものである。

2 氏名 やまのい 山野井 しゅういち 周一

現職 一般社団法人常総労働基準協会 理事長

[受賞のポイント]

平成10年から一般社団法人常総労働基準協会理事長として、協会活動に参画し、地域団体や会員事業場の安全衛生水準の向上と発展に多大なる貢献をしてきたこと。

特に、安全週間や労働衛生週間準備打ち合わせ会については指導的な立場として積極的に関与するなど、会員事業場の安全衛生水準の向上に顕著な功績があったものである。

<安全衛生推進賞>

1 氏名 おおき 大木 きよし 清司

現職 古河地域産業保健センター運営主幹

[受賞のポイント]

平成21年から茨城産業保健総合支援センターの産業保健相談員(担当分野:産業医学)として、平成26年4月からは、古河地域産業保健センターの運営主幹及び運営協議会の委員として、管内の安全衛生水準の向上発展に大きく貢献してきたこと。

特に、古河地産保の登録産業医として、小規模事業場の労働者の健康相談や実施後の措置など、労働者の健康管理について顕著な功績があったものである。